

あいさつをしよう

一番初めにお伝えしたいルールは、あいさつです。あいさつは、人と人が関係をつくっていくときに、相手がいまどのような状態であるかということを知るためにとても大切なものです。伸こう福祉会の初めの施設を開所した時は、「あいさつをする」「施設内を走らない」この2つのルールを守っているだけで、「いい施設だ」と思われていました。

「とことん親切」な伸こう福祉会の第一歩として、「あいさつをする」ことの徹底を、今一度お願いいたします。

姿勢のルールとは

伸こう福祉会のスタッフとして守ってもらわなくてはいけないルールとして、いくつかのルールをスタッフの皆さんにお伝えしていきます。姿勢のルールは、気持ち(守る姿勢)さえあれば、能力や社会情勢に関わらず必ず全員が守れるルールです。

「伸こう福祉会の姿勢のルール」はこちらにも掲載していきます。



あいさつの基準

あいさつは相手が認識してくれて初めて意味を持ちます。相手に聞こえる声で、相手の目を見て笑顔であいさつしましょう。

① ご利用者・園児へ

出勤後、最初に顔をあわせた時には必ずあいさつをしましょう。

朝
おはようございます

昼
こんにちは

夜
こんばんは



② お取引業者様へ

すれ違った時や、対面で何かを受け取る時には必ず立ち止まってあいさつをしましょう。

いつもありがとうございます



③ 一緒に働くスタッフへ

出勤時や勤務中、その日初めて顔を合わせたスタッフには必ずあいさつをしましょう。

朝
おはよう
ございます

勤務中
おつかれさま
です

帰宅時
お先に
失礼します

出かけるとき
〇〇へ
行ってきます

戻ったとき
戻りました

